

令和6年度

『福祉即戦力人材養成科／丹後』

開催概要

丹後会場

# 令和6年度 『福祉即戦力人材養成科』 とは

介護職員初任者研修過程①に、実務者研修450時間のうち200時間（地域研修②）を加え、さらに・施設実習・障害者支援に関する資格取得研修・ビジネススキル等向上のための追加研修③を加えた5ヶ月間の離職者向け訓練。介護・福祉事業所での即戦力人材となるよう養成と就職を目指す。

## 《科目一覧》

### 令和6年度 福祉即戦力人材養成科 訓練メニュー

介護職員初任者研修過程①	時間数	地域研修② (実務者研修・修了認定研修)	時間数	追加研修③	時間数
職務の理解	6			介護過程(演習)	12
介護における尊厳の保持・自立支援	9	社会の理解Ⅱ	30	実習(7H×12日間)	84
介護の基本	6	介護の基本Ⅱ	20	実習事前18H・事中5H・事後演習8H	31
介護・福祉サービスの理解と医療との連携	9				
介護におけるコミュニケーション技術	6	コミュニケーション技術	24	人間の尊厳の理解	6
老化の理解	6	発達と老化の理解Ⅰ	10	同行援護従業者養成研修(一般課程)	20
		発達と老化の理解Ⅱ	20	福祉即戦力人材養成科振り返り	4
				ビジネスマナーⅠ	3
認知症の理解	6	認知症の理解Ⅱ	24	ビジネスマナーⅡ	3
障害の理解	3	障害の理解Ⅱ	24	就職活動応用(履歴書の書き方)	5
				就職活動応用(面接対策)	6
こころとからだのしくみと生活支援技術	75	こころとからだのしくみⅡ	60		
振り返り (理解度テスト)	5				
小計	131	小計	212	小計	174
実務者研修履修時間(①+②) (読替え可能時間)			330		
合計			517		

## 《講義スケジュール》



# 令和6年度 『福祉即戦力人材養成科』 講師養成

令和5年度は26事業所から52名(丹後会場)の方に講師として出講いただき、北部地域での介護職員初任者研修や実務者研修に読み替えのできる地域研修の基盤整備の一助を担いました。

今後は、この出講者の経験やスキルを活かし、北部地域での取組につなげます。



## 【令和6年度テーマ】

## 人材確保と定着につながる指導力

### ●各研修について（予定）

■講師養成研修会 ※出講回数、経験等によるコース別の実施はいたしません。全ての講師の方を対象といたします。

【対象】 福祉即戦力人材養成の講師出講者(丹後会場)

【日時】 5月30日(木) 9:00～12:00

養成研修会のご案内は5月中旬 講師決定通知と共にご案内します。

【会場】 京都府立丹後勤労者福祉会館

### ■実習指導者向け連絡会

【対象】 実習受け入れ担当者

【日時】 6月26日(水) 10:00～11:30

【会場】 オンライン(ZOOM)

# 『福祉即戦力人材養成科』実施詳細

## 丹後エリア

### 期 間

- ・令和6年7月2日（火）～  
11月29日（金）

### 会 場

- ・京都府立丹後勤労者福祉会館（主な訓練会場）  
（京丹後市大宮町河辺3355）
- ・野田川わーくぱる（与謝野町四辻161）
- ・宮津市福祉・教育総合プラザ（宮津市浜町3012番地  
ミッブル）

### 募集人数

- ・25名

### 対象者

- ・福祉職を希望している離職者

## 中丹エリア

### 期 間

- ・令和6年9月3日（火）～  
令和7年1月31日（金）

### 会 場

- ・京都府立中丹勤労者福祉会館（主な訓練会場）  
（福知山市昭和新町105）
- ・市民交流プラザふくちやま  
（福知山市駅前町400）

### 募集人数

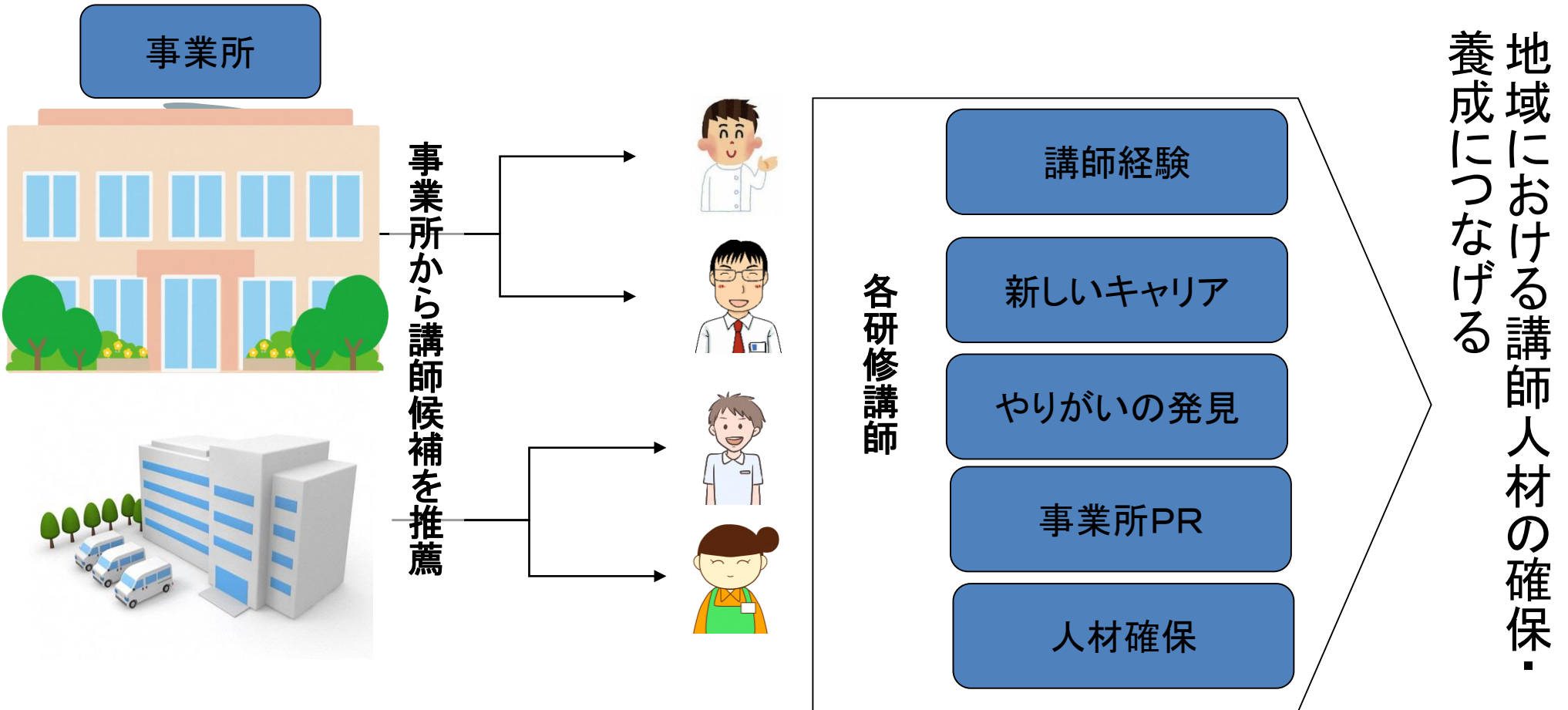
- ・25名

### 対象者

- ・福祉職を希望している離職者

# 地域における講師人材の養成

今後の初任者研修、実務者研修及び地域研修の安定的な実施を目指すために、各科目の単元を担当する講師の推薦を各事業所に依頼いたします



# 講師出講の条件

## 条件

- 1) 各科目の講師要件に該当する
- 2) 修了時の評価ポイントを踏まえた講義ができる
- 3) 府北部地域の人材確保・育成の視点を持って、講義ができる

## 講師要件

○保健師・看護師、社会福祉士、介護福祉士、理学療法士、作業療法士 等  
・・・・・・・・ 実務経験5年以上有する者

○介護支援専門員、精神保健福祉士 等 ・・・・・・・・ 実務経験3年以上有する者

○医師・・・・・・・・ 医師としての実務経験を有する者

○学識経験者、教員等・・・・・・・・ 実務経験を1年以上有する者

# 講師出講のメリットは？

## 法人・事業所

- 1) 地域研修の実務者研修への読替
- 2) 法人の魅力発信・人材確保
- 3) 職員間の連携
- 4) 職員のスキルアップ
- 5) 現場の求める人材の養成

## 講師（職員）

- 1) 伝達能力のスキルアップ
- 2) 職場内の新人育成への活用
- 3) 新たなやりがい発見・仕事内容の振り返り

# 講師出講のFAQ①

Q1 テキスト・レジュメは講師が自分で作るのでしょうか？

A1 受講生が使用するテキストの担当科目箇所のコピーをお渡しします。レジュメは講師で作成ですが、京都保育福祉専門学院がアドバイスします。

Q2 初めてで不安ですが、サポート体制はありますか？

A2 京都保育福祉専門学院が時間配分など講義案等サポートします。

Q3 研修の受講者はどんな方々ですか？

A3 普通離職者訓練の受講者です。年齢層は30代～50代が中心と思われます。福祉職未経験者がほとんどです。

Q4 推薦後、講師が対応できなくなったり、急なお休みの場合はどうしたらいいですか？

A4 分かった時点で事務局に連絡ください。日程調整、変更が可能な場合は後日振替講義にてご担当いただきます。



# 講師出講のFAQ②

Q5 講義を見学することはできますか？

A5 事前にご連絡頂き、見学可能な講義を調整いたします。

Q7 出講はいつ頃決まりますか？

A7 5月中旬には決定いたします。

Q6 講師経験はどのように活かせるでしょうか？

A6 今後、講師バンクを構築する予定です。地域での研修や各施設内研修の講師活動の幅が広がります。

Q8 講師出講の交通費はどうなりますか？

A8 交通費は実費お支払いいたします。また、講師謝金をお支払いします。(株)パソナより振込します。(税抜き)  
初任者研修:1時間あたり5,000円  
地域研修 :1時間あたり5,000円

Q9 推薦にあたって必要な書類はありますか？

A9 推薦の段階では必要書類はありません。決定後すぐにご提出いただく書類は「経歴書」「誓約書」「資格証の写し」です。